

2018年9月18日  
三菱電機株式会社

## 国際大電力システム会議（CIGRE）の名誉会員を受賞

三菱電機株式会社は、電力・産業システム事業本部 技師長 伊藤弘基（いとうひろき）が国際大電力システム会議（CIGRE<sup>※1</sup>）の「名誉会員（Honorary member）」を受賞しましたのでお知らせします。

名誉会員は、CIGRE の 6 段階ある表彰のうち最高位の「CIGRE メダル」に次いで 2 段階目の表彰であり、日本人では 3 人目の受賞となりました。

これまで UHV<sup>※2</sup>送電に関する調査作業会の主査（2006-2012 年）、高電圧機器（2018 年に「変配電機器」へ名称変更）の本部委員長（2012-2018 年）を務めるなど、CIGRE 技術活動において主導的な役割を果たしてきた功績が認められ、今回の受賞に至りました。

### 1. 伊藤弘基の略歴

- ・ 1984 年 4 月三菱電機入社  
DC/AC 遮断器および変電機器関連技術の設計・開発・試験・検証に携わる
- ・ 2005 年 5 月 系統変電システム製作所（兵庫県尼崎市）技術開発部長
- ・ 2012 年 4 月 電力・産業システム事業本部 技師長

### 2. CIGRE への参画

- ・ 1998 年から WG（Working Group、作業会）13.07/A3.07 開閉極位相制御技術の適用状況調査
- ・ 2004 年から SC（Study Committee、研究委員会<sup>※3</sup>）A3：高圧機器（以下、SC A3）レギュラーメンバー（日本代表）として、電力システムに使用される変電機器（遮断器、断路器、接地開閉器、計器用変成器、避雷器など）の適用状況調査ならびに新技術の標準化を推進
- ・ 2004 年に CIGRE 技術表彰を受賞、同年 SC A3 国内委員長に就任（2012 年退任）
- ・ 2006 年から WG A3.22：UHV 変電機器の仕様調査の主査を担当
- ・ 2009 年から WG A3.28：UHV/EHV<sup>※4</sup>システムにおける開閉責務調査の主査を担当
- ・ 2011 年 6 月 CIGRE 本部理事会で SC A3 次期本部委員長（任期 2012 年～2016 年）に選出
- ・ 2012 年 3 月 CIGRE 技術委員会（スペイン）へ次期本部委員長として出席
- ・ 2012 年 8 月 CIGRE パリ大会期間中に開催される SC A3 定例委員会で本部委員長へ就任
- ・ 2014 年 10 月、2016 年 2 月 インド国際電機工業展示会 ELECTRAMA へ CIGRE 代表として出席、基調講演を実施
- ・ 2015 年 8 月マレーシア、2016 年 2 月インド、2018 年 5 月インドで開催された CIGRE アジア・オセアニア会議へ CIGRE 代表として出席、基調講演を実施
- ・ 2016 年 10 月 米国 EPRI<sup>※5</sup> シンポジウムへ CIGRE 代表として出席、基調講演を実施
- ・ 2018 年 8 月 CIGRE 教科書：開閉機器編を発行、パリ大会期間中、講習会を実施
- ・ 2018 年 8 月 CIGRE パリ大会に A3 本部委員長として出席、オープニングで名誉会員を受賞

※1： Conseil International des Grands Reseaux Electriques (International Council on Large Electric Systems)  
1921 年にフランス人 Jean T.Laspierre 氏の提唱により設立された民間の非営利団体。送変電技術についての技術的問題検討のために IEC から独立して作られた

※2： Ultra High Voltage、800 kV を超過する送電システムの電圧の略称

※3： 技術的な活動を行う 16 の研究委員会（SC）が CIGRE 本部にある

※4： Extra High Voltage、超々高電圧（245-800 kV）の略称

※5： Electric Power Research Institute、1972 年に米国で設立された独立非営利組織の電力研究所